

『道の駅のブランディング手法の実際』

平成18年3月2日



金子 和夫

1. 地域ブランドづくりの問題点

1. 地域の特性や資源について、十分検討していない

地域に対する理解と愛着が必要である。

2. 生産者発想の商品開発が強く消費者ニーズに対応していない

最初から売れそうもない商品が出てくる。

3. 地域ブランドの送り手やビジョンがあいまいである

誰が何を伝えようとしているのか、わからない。

4. 商品につけるべき物語やデザインなどの付加価値が少ない

商品の基本的な価値だけでなく、消費者にアピールする情報価値を考える。

5. 商品づくりが先行して、流通チャネルの検討が後回しである

販売先の目処もなく、商品開発をしている。

6. 地域ブランド認定制度の検討が先行している

あらゆる分野から個別商品がたくさん集まるが、そこに一貫性がない。

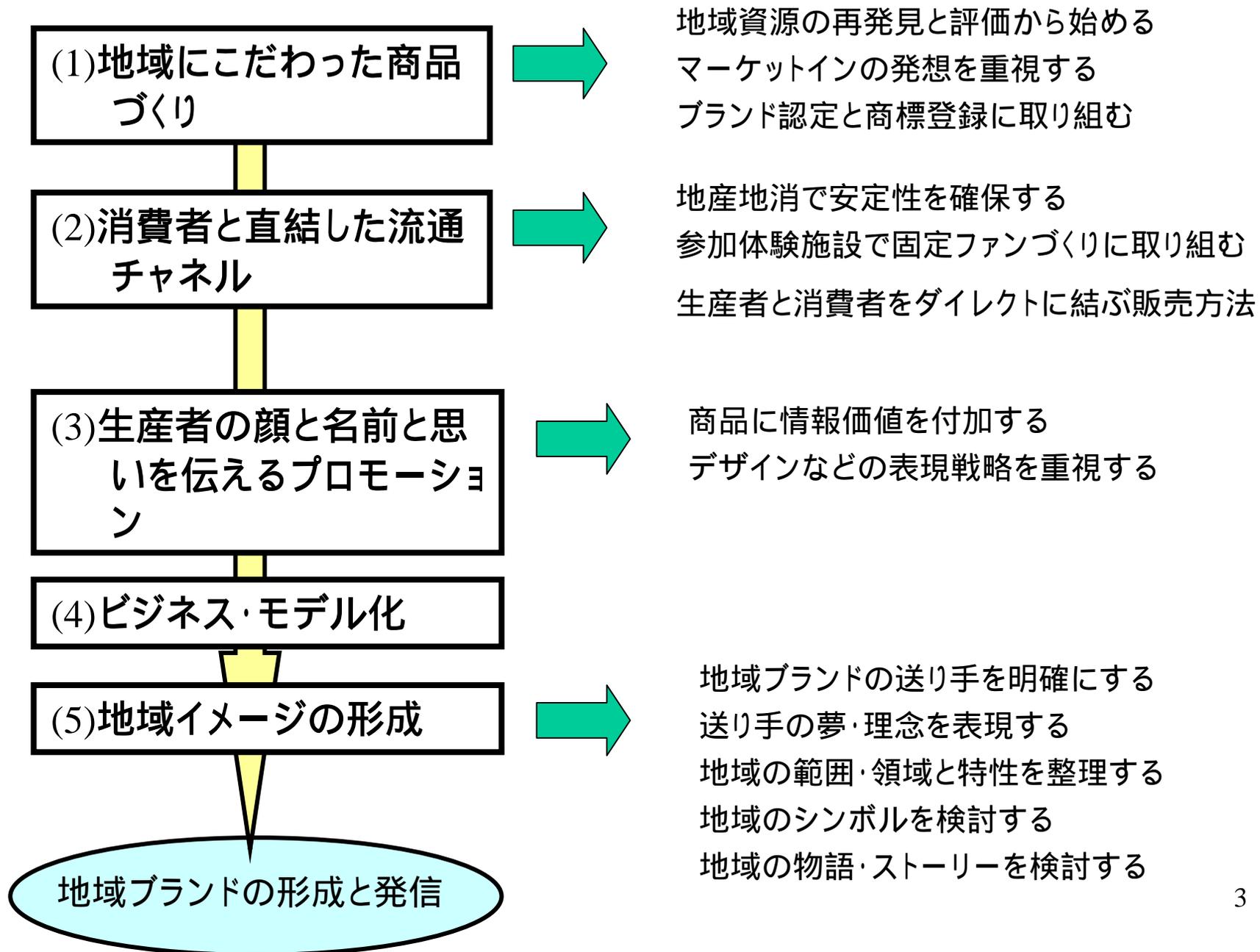
7. ビジネス・モデル化が遅れている

商品づくりではなく、地域づくりまたは事業システムづくりと考えるべき。

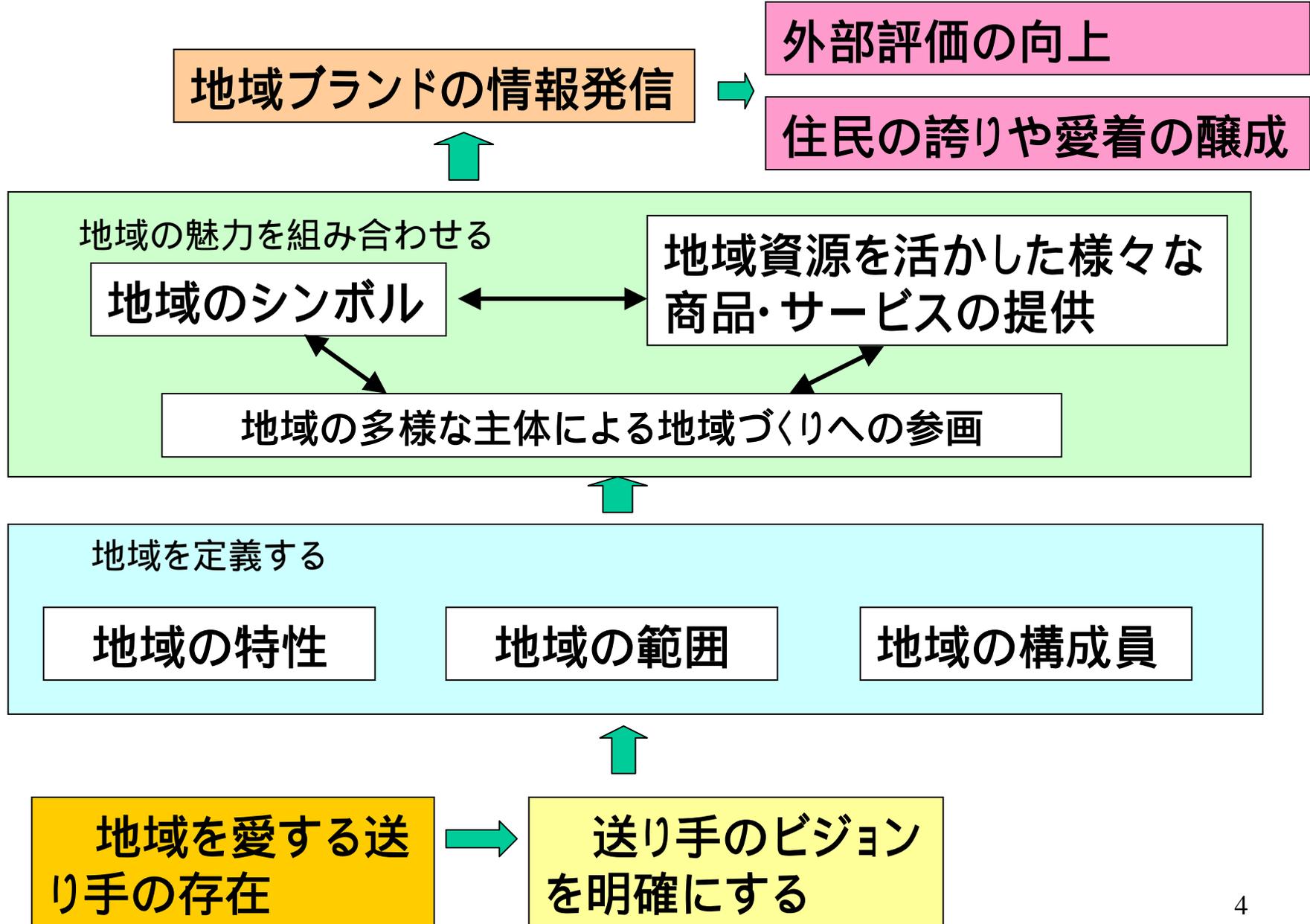
8. 地域イメージについての論議が後手に回っている

地域の範囲、構成員、想起させる価値を明確にする。

2. 地域ブランドの取り組みポイント

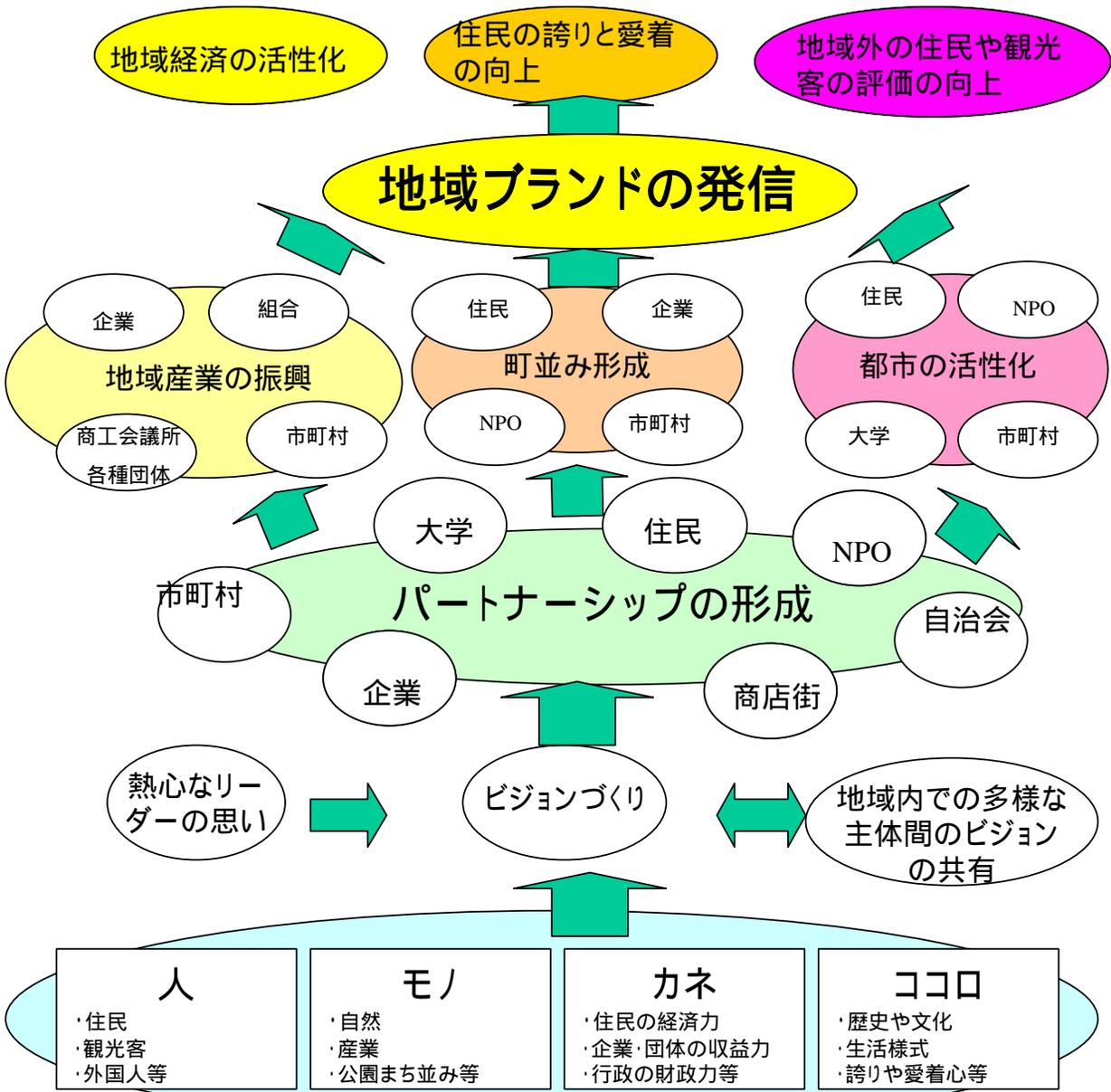


4. 地域ブランドづくりを形成する要素



5. 地域ブランドづくりの取り組みフロー

6. 地域ブランドの効果
5. 地域ブランドの発信
4. 多様な主体が連携した地域づくりの実践
3. 多様な主体のパートナーシップの形成
2. ビジョンづくりと地域内での共有
1. 地域資源の発掘と再評価



6. 道の駅の課題と目指すべきモデル

道の駅の課題

道の駅から周辺地域を含めた面としての魅力の向上

地域交流の促進

道の駅と周辺地域の資源を活用した交流・参加型プログラムの充実

立ち寄り型施設から目的滞在型施設へ展開

商品力の強化

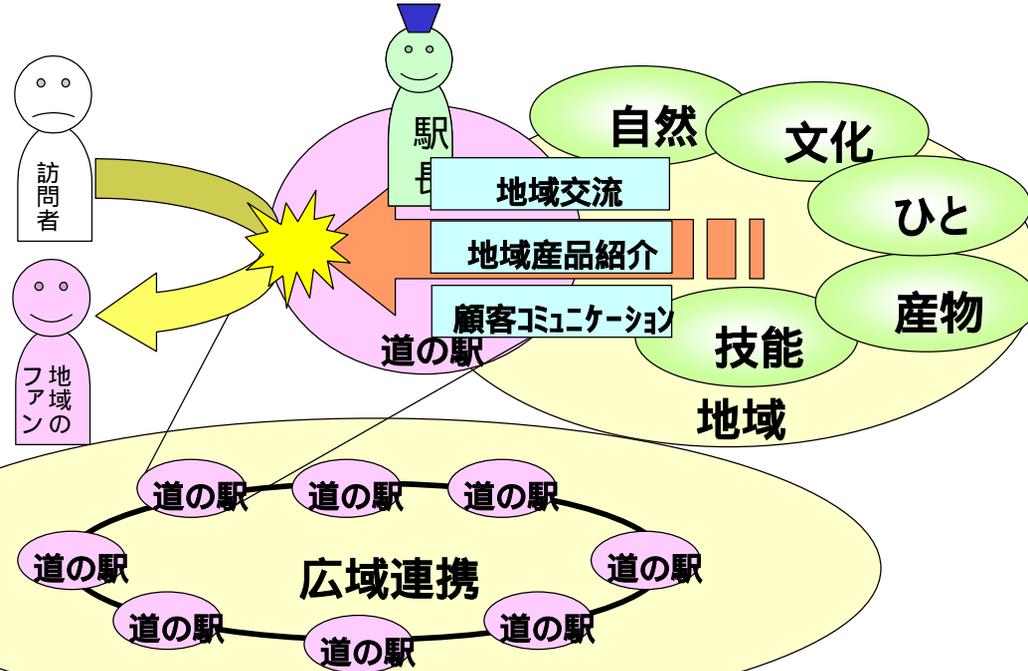
「未知倶楽部」ブランドの認定商品づくりと、広域連携による販売促進

利用者とのコミュニケーションの向上

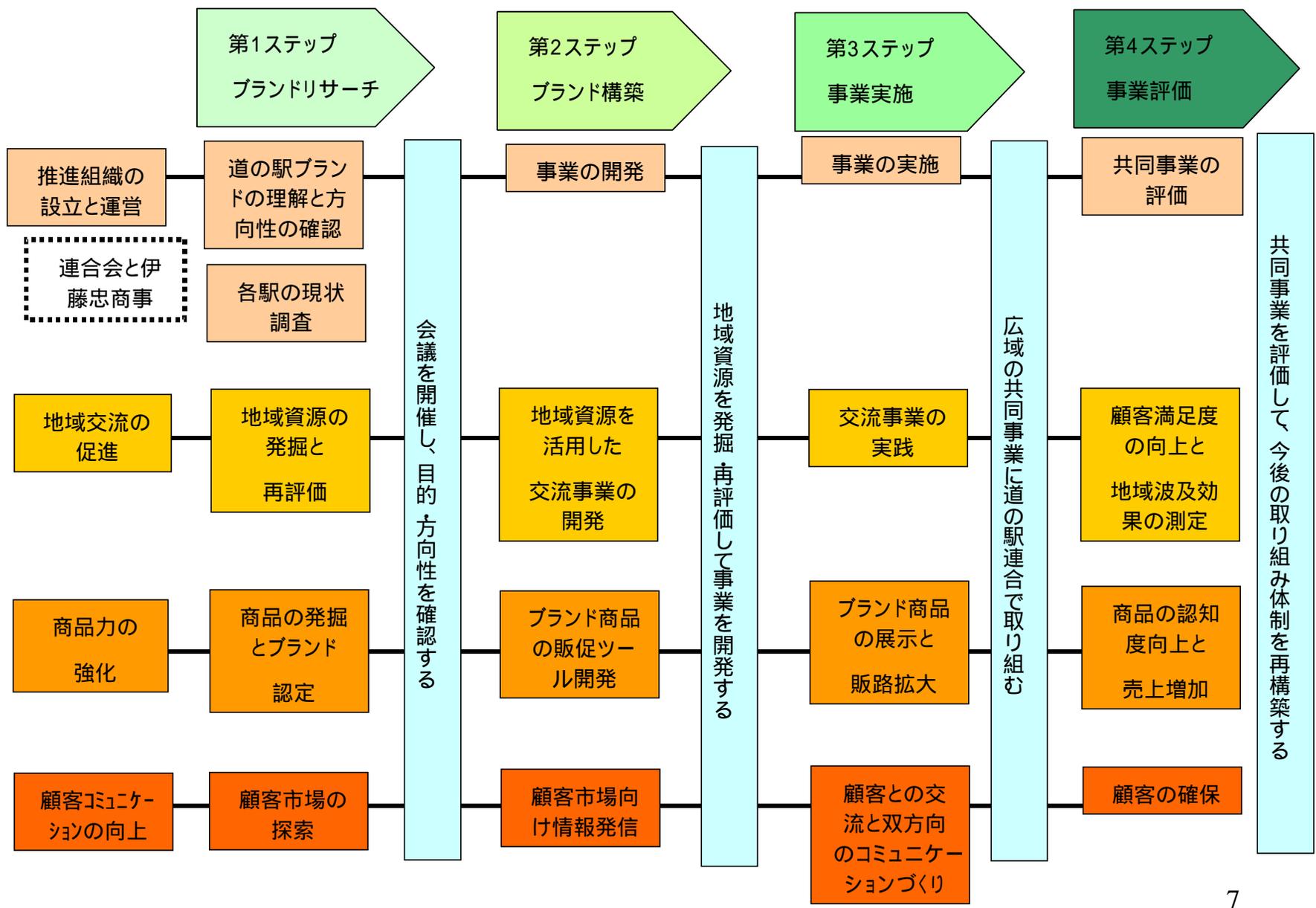
顧客コミュニケーションの向上

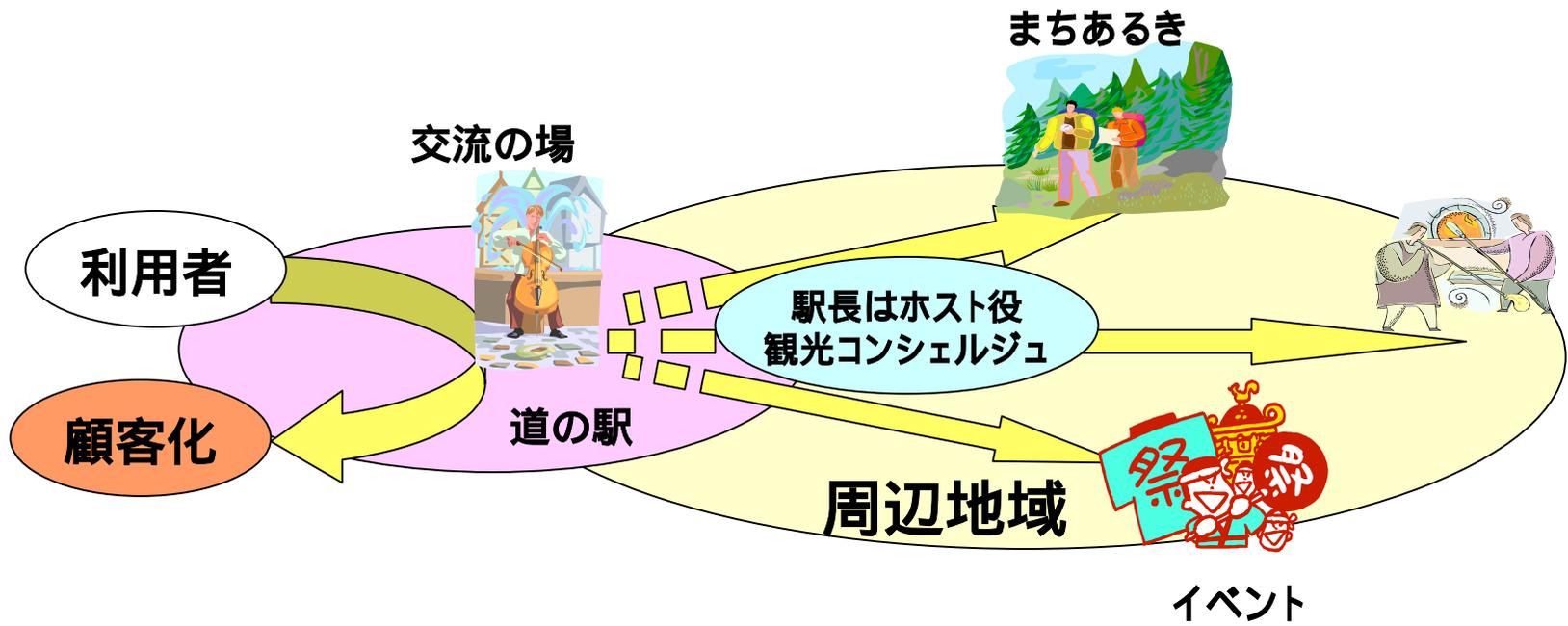
Web構築によるコミュニケーション強化

目指すべき道の駅のモデル



「道の駅」ブランディングのプログラム





道の駅ふるさと探しバスツアーの実施



未知倶楽部プロデュース

道の駅ふるさと探しツアー

「自分探し、ふるさと探し」をテーマにした新たな旅のスタイルを提案する「未知倶楽部」。このたびはクラブツアー形式と協力し、旅の懐かしさ探訪を企画します。豊かな自然、文化、歴史、そして人にもれてみませんか。

全コース 旅行代金 (おひとり) **8,000円**

- 地元の人たちと交流をさせていただき、「ふるさと探し」のお手伝いをします
- 名古屋から道の駅の駅長が同乗、バスの途中を楽しくご案内します
- 地元名産を使った食事、お土産をご用意します

未知倶楽部の活動
全国の道の駅と連携して、「地域との出会いの場」を構築します。「ふるさと」を大切にし、人々と関係を深め、地域の一員として見られる、そんな関係を創りたい地帯を探しています。

お問い合わせ お申し込みは
052(222)6872

コース番号 73075-962 旅行代金1名10名定員制 **25名** 名額 限定

作家と楽しむ陶芸と 桃山陶器のふるさとを訪ねて

志野、織部、美濃産と数々の名品が生まれ、古窯が残る地を訪ねます。雄大な湯の文化にふれられます。

旅行代金 (おひとり) 8,000円 3月8日(水)

ここが楽しみ

- 一流陶芸家の工房で、お茶の時間にもふれながら陶芸体験
- 先代作家に会い、ゆつくりつづけます

食事

- 地元産米を使用した特別製法料理の提供
- 駅前で抹茶を楽しむ

焼物の町、志野・織部で陶芸の素晴らしさを紹介

焼物で知られる志野・織部ですが、やでも楽しまれておられます。その魅力と、深みをもつ方面について、お楽しみください。

旅行代金1名10名定員制



コース番号 73076-962 旅行代金1名10名定員制 美濃焼の陶器体験、地元での交流パーティー、ふれあい館めぐりおぼろぎ市、ライトアップされたロマンチックな水車を観覧いただきます。

美濃焼のふるさとと土岐とおぼあちゃん市の山岡を訪ねて

旅行代金 (おひとり) 8,000円 3月9日(木)

ここが楽しみ

- 美濃の陶芸家とふれあい館めぐり
- 町を散策し、おぼろぎ市
- 山岡のおぼあちゃん市で、健康と長生きの相談をいたします

食事

- 土岐、徳二郡、おぼろぎ市、おぼろぎ市の郷土料理の盛り合わせ
- 地元産米を使用した特別製法料理の提供

会話を通じて、土岐の文化が伝われば

あまをいの駅舎は会話だと思えます。会話を通じて旅の歴史や人の思いが伝われば、感動です。

旅行代金1名10名定員制

コース番号 73077-962 旅行代金1名10名定員制 **40名** 名額 限定

仙人の里“かしも”体験ツアー

加手塚は東濃のひのきの里と知られています。尾根道300年、代々山守を受け継いできた内木さんに話を伺い、地元での交流も楽しみます。

旅行代金 (おひとり) 8,000円 3月10日(金)

ここが楽しみ

- 木造ひのき守り、育てきた山守の村の歴史と文化にふれられます
- 加手塚の暮らしと歴史を体験
- 加手塚の歴史と文化を体験

お土産

- 木造ひのき守りで作ったクラフト
- 加手塚の歴史と文化を体験
- トマトジュース
- ひのきもち
- 加手塚の歴史と文化を体験

仙人の里・加手塚の歴史をご覧ください

内木山守を受け継いできた内木さんの話を聴くなど、本町ののびのびとした歴史を体験いただけます。

旅行代金1名10名定員制

コース番号 73078-962 旅行代金1名10名定員制 **40名** 名額 限定

中津川フォークジャンボリーの記憶を訪ねて

森と湖、川に囲まれた地で、伝統的な木工文化が息づく町でもあります。今秋の秋には、そば打ち、五穀餅づくり体験と伝統のフォークジャンボリーの歴史を感じていただきます。

旅行代金 (おひとり) 8,000円 3月11日(土)

ここが楽しみ

- 自家製そば、製粉の手伝いを体験
- 餅人所有の蕎麦石人形餅を堪能
- 1970年代の作品となった中津川フォークジャンボリーの記憶をたどります

食事

- 自家で打ったそばを堪能
- 餅人所有の蕎麦石人形餅を堪能
- 餅人所有の蕎麦石人形餅を堪能

隣町は木曾路の美園川 餅も蕎麦も案内します

新設の美園川が今も残る町です。歴史と味わいともに堪能していただきたいです。

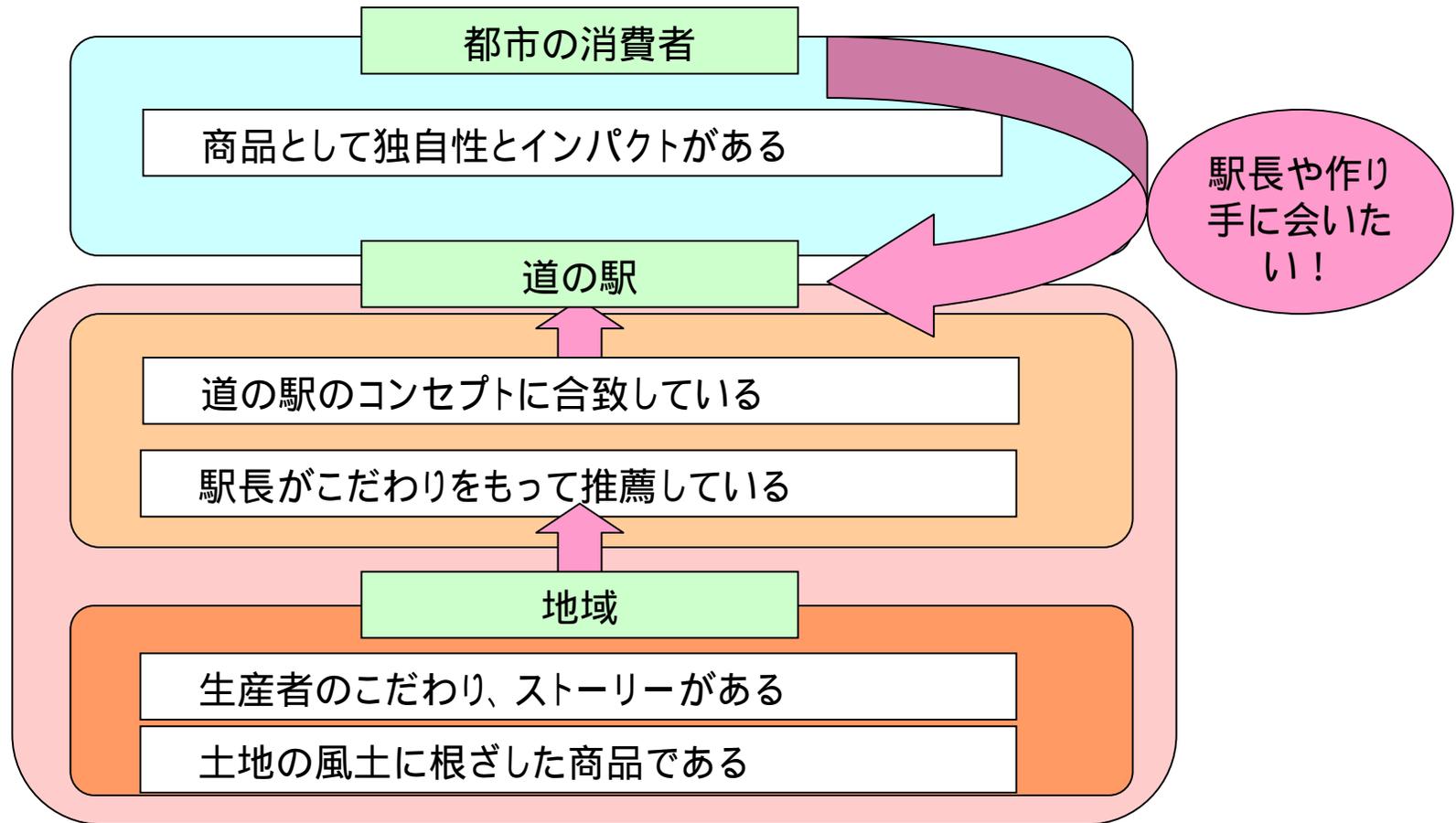
旅行代金1名10名定員制

未知倶楽部株式会社 名古屋駅前1-1-1 未知倶楽部 052-222-6872

〒460-0002 名古屋市中区栄1-1-1 未知倶楽部 052-222-6872

● すべてのお問い合わせはお申し込み TEL 052(222)6872

「道の駅」ブランド商品の認定基準



道の駅におけるブランド商品の売場展開

未知倶楽部ブランド商品の
理念POP(A1版)

認定商品
POP(A4版)

ブランド認定商品
(認定シールを添付)



道の駅
ビデオ

道の駅のブランド・イメージを伝える映像の作成

